

平成24年度3月補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	26,850,772	1,114,116	27,964,888
特 別 会 計	住宅資金貸付事業	64,395	△ 1,764
	上井羽合線沿道土地 区画整理事業	141,166	△ 50,824
	下 水 道 事 業	3,032,695	110,628
	小 鴨 財 産 区	4,672	△ 2,016
特別会計小計	15,442,409	56,024	15,498,433
企業会計小計	1,424,375	0	1,424,375
合計	43,717,556	1,170,140	44,887,696

繰越明許有

繰越明許有

繰越明許有

平成 24 年 度 3 月 補 正 予 算 主 な 事 業 一 覧 表

(単位: 千円)

会計名	歳入歳出	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳入	財政	地方交付税	1	21,502	21,502
〃	歳出	防災	耐震性貯水槽整備事業	1	11,728	92
〃	〃	農林	土地改良	2	21,560	600
〃	〃	管理	県道改良事業費地元負担金	2	9,450	9,450
〃	〃	管理	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業(打吹公園再生)	3	35,313	6,157
〃	〃	生涯	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業(体育施設整備事業)	3	247,528	266
〃	〃	建設	安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	4	172,843	6,043
〃	〃	景観	住宅・建築物安全ストック形成事業(市有施設等耐震化事業)	4	63,689	10,849
〃	〃	総合	住宅・建築物安全ストック形成事業(たからやアスベスト撤去事業)	5	374,021	49
〃	〃	子ども	住宅・建築物安全ストック形成事業(上小鴨保育園耐震改修事業)	5	71,720	46,325
〃	〃	商工	住宅・建築物安全ストック形成事業(勤労青少年ホーム耐震改修事業)	6	82,105	26,713
〃	〃	教育	小学校運営(空調整備)	6	58,604	83
〃	〃	教育	中学校運営(空調整備)	7	16,624	51
〃	〃	教育	河北中学校移転事業	7	-12,454	20,948
下水	歳出	下水	汚水補助事業	8	84,000	0
〃	〃	〃	汚水単独事業	8	5,500	0
〃	〃	〃	雨水補助事業	9	21,000	0

担当課	財政課						
事業名	地方交付税						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳入	区分	金額			
	款	10 地方交付税	1 地方交付税	21,502	普通交付税	21,502	
	項	1 地方交付税					
	目	1 地方交付税					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11	7,020,027	21,502					21,502
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
●平成24年度国の第1号補正予算に伴う普通交付税調整額の復活による補正 決算見込額7,041,529千円－現計予算額7,020,027千円＝補正額21,502千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
普通交付税決定額 7,020,027千円 普通交付税調整額 21,502千円							

担当課	防災安全課						
事業名	耐震性貯水槽整備事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	9 消防費	15 工事請負費	11,728	整備工事	11,728	
	項	1 消防費					
	目	3 消防施設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21	0	11,728	5,236		6,400		92
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
消火栓の設置ができない地域に、消防水利の基準に基づく消防施設整備をする。 ・設置予定場所 中野・尾田 ・設置理由 ①取水地から半径140m以内(消防水利の基準)に水利がない。(自然水利含) ②水道管の口径が小さく、水圧もないため、消火栓が設置できない。 ・補正理由 国の補正予算により、一般財源を軽減し、地方債で整備することができるため							
歳出積算根拠(金額)							
工事請負費 耐震性貯水槽 5,864千円×2基(中野・尾田)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
消防防災施設整備費補助金(国補助金) 5,236千円(耐震性貯水槽の基準額)×2基×50% 消防施設整備事業債 6,400千円							

担当課	農林課						
事業名	土地改良						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	21,560	県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金	11,000	
	項	1 農業費			県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金	△ 360	
	目	5 農地費			県営地域ため池総合整備事業費負担金	10,920	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
18	38,078	21,560			20,400	560	600
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
・県営事業負担金 H24年度経済危機対応・地域活性化予備費及び第1次補正予算を活用し、事業進捗をはかることによる事業費の増。次年度以降に計画していた事業について、一部前倒しにて実施。							
歳出積算根拠(金額)							
決算見込額							
・県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金 11,000千円 ・県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金 840千円 ・県営地域ため池総合整備事業費負担金 18,120千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
土地改良費分担金(事業費×2%)							
土地改良事業債							

担当課	管理課						
事業名	県道改良事業費地元負担金						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	19 負担金補助及び交付金	9,450	県道改良事業費地元負担金	9,450	
	項	2 道路橋梁費					
	目	3 道路新設改良費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
20	3,675	9,450					9,450
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
鳥取県の2月補正予算において、地方特定道路整備事業で県道7箇所が予算計上されることに伴い、地元負担金が生じるため今回補正予算を計上するもの。 ・倉吉由良線(北面工区・上神工区・大谷茶屋～和田工区) ・倉吉赤碕中山線(河来見工区)・下見関金線(森工区) ・鳥取鹿野倉吉線(大原工区)・倉吉東伯線(津原工区)							
歳出積算根拠(金額)							
地元負担金=事業費×7.5%(負担率) 126,000千円×7.5%=9,450千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	管理課						
事業名	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業						
予算科目目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	12,243	公園施設長寿命化計画策定業務委託料	12,243	
	項	4 都市計画費	15 工事請負費	23,070	整備工事	23,070	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21	11,000	35,313	17,656	0	11,500		6,157
事業の概要、対象、意図など							
打吹公園の桜再生への取り組みと共に、打吹公園内の土砂流出の課題を解消することにより、本市の景観形成重点区域である打吹公園をより良好な状態に整備することを目的とする。							
歳出積算根拠 (金額)							
○公園施設長寿命化計画策定業務委託料 12,243 千円							
○公園鎮霊神社線舗装工事 12,000 千円							
○市道打吹公園線舗装工事 1,070 千円							
○市道打吹公園線道路側溝工 10,000 千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
○社会資本整備総合交付金 対象経費35,313千円×1/2=17,656千円							
○公園整備事業債 対象経費23,070千円×1/2=11,535千円÷11,500千円							

担当課	生涯学習課						
事業名	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業 (体育施設整備事業)						
予算科目目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	8,414	設計監理委託料	8,114	
	項	4 都市計画費			調査委託料	300	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21	0	247,528	123,762		123,500		266
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
平成23年度に実施した倉吉市営体育センターの耐震診断結果に基づき、管理棟部の倒壊防止措置が必要なため耐震補強を行うもの。併せて、アリーナ棟鉄骨コンクリート壁の鉄骨への溶接確認調査を行う。							
野球場改修は、23年度に策定した「倉吉市営野球場改修基本計画」に基づき行うもの。							
S39竣工以来本格的な外野 (芝含む) 整備は行われておらず、雨水排水性も悪く芝の生育不良、グラウンドの凹凸を改善するため、路面勾配、土の除却、造成、芝張り等を含めた内外野のグラウンドを改修する。							
24年4月に強風で倒壊し応急修繕したバックスクリーン前の外野ラバーフェンスを改修する。							
歳出積算根拠 (金額)							
設計監理委託料 8,114千円							
・市営体育センター耐震補強工事設計監理業務 1,292千円							
・市営野球場グラウンド改修工事設計監理業務 6,181千円							
・ラバーフェンス改修工事設計監理業務 641千円							
調査委託料 300千円							
・市営体育センターコンクリート壁配筋確認調査 300千円							
工事請負費 239,114千円							
・市営体育センター耐震補強工事 6,699千円							
・市営野球場グラウンド改修工事 230,000千円							
・市営野球場ラバーフェンス改修工事 2,415千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
社会資本整備総合交付金 対象経費 247,528千円×1/2=123,762千円							
公園整備事業債 123,500千円							

担当課	建設課						
事業名	安全・安心生活空間の整備						
予算科目	会計	一般		節			説明
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	8 土木費	4 共済費			269	社会保険料 269
	項	2 道路橋梁費	7 賃金			1,724	事務賃金 1,724
	目	3 道路新設改良費	11 需用費			615	消耗品費、燃料費 615
			13 委託料			21,500	設計業務委託、点検業務委託等 21,500
		14 使用料及び賃借料			235	自動車借上料 235	
		15 工事請負費			148,500	維持補修工事、整備工事 148,500	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
20	0	172,843	102,000		64,800		6,043

事業の概要(補正の理由)、対象、意図など

通学路整備事業：市道福吉町金森町線外14路線通学路整備(歩道帯設置等)

橋梁補修：橋梁補修工事を行い、橋梁の長寿命化を図る。

市道みどり町2号線法面整備：防災・震災対策として法面の整備を図る。

道路ストックの総点検：市道の路面・法面等の総点検の実施。

歳出積算根拠(金額)

橋梁補修設計業務 3,500千円 通学路整備に係る測量設計業務 3,000千円

道路ストック(路面・法面等)の総点検業務 15,000千円

橋梁維持補修工事 56,500千円 通学路整備工事(15路線) 17,000千円

市道みどり町2号線法面整備工事 75,000千円

歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など

社会資本整備総合交付金 事業費170,000千円×60%=102,000千円

地方債(道路ストックの総点検除く)

(事業費155,000千円+事務費2,843千円) - 国庫93,000千円) × 100% ÷ 64,800千円

担当課	景観まちづくり課						
事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業(市有施設等耐震化事業)						
予算科目	会計	一般会計		節			説明
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	8 土木費	13 委託料			33,349	設計業務委託料他 33,349
	項	1 土木管理費	15 工事請負費			15,000	維持補修工事 15,000
	目	2 建築指導費	16 負担金補助金及び交付金			15,340	災に強いまちづくり促進事業補助金 15,340
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
19	0	63,689	24,230	4,510	24,100		10,849

事業の概要(補正の理由)、対象、意図など

国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を受け、倉吉市耐震化促進計画による耐震化への取り組みの前倒しを行う。

- ・市有施設耐震補強設計(明倫体育館他7施設)
- ・本庁舎車庫棟耐震補強工事
- ・震災に強いまちづくり促進事業(耐震改修設計・改修工事)、がけ地近接移転事業

歳出積算根拠(金額)

・委託料33,349千円 市有施設耐震補強設計委託業務(明倫体育館他7施設) 29,649千円

本庁舎車庫棟耐震改修工事監理委託業務 1,000千円

倉吉市木造住宅耐震診断事業委託 2,700千円

・工事請負費15,000千円 本庁舎車庫棟耐震補強工事 15,000千円

・負担金補助金 15,340千円 震災に強いまちづくり促進事業補助金 7,480千円

及び交付金 がけ地近接移転事業費補助金 7,860千円

歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など

社会資本整備総合交付金(国：1/2、1/3) 24,230千円

震災に強いまちづくり促進事業費補助金(県：1/4) 2,575千円

がけ地近接等危険住宅移転事業費補助金(県：1/4) 1,965千円

住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 24,100千円

担当課	総合政策課						
事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業（たからやアスベスト撤去事業）						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	10,041	設計監理委託料	10,041	
	項	1 土木管理費	15 工事請負費	363,980	撤去工事	363,980	
	目	2 建築指導費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
19	0	374,021	124,672		249,300		49
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
シビックセンターたからやの事務所棟・立体駐車場のアスベスト撤去工事及び実施設計委託料。アスベスト撤去に係る設計及び工事費が交付対象となる国の「社会資本整備総合交付金」については、国の平成24年度補正での配分となるため、補正計上するもの。 ※事業実施＝25年度繰越							
歳出積算根拠（金額）							
<ul style="list-style-type: none"> アスベスト撤去工事：設計・監理委託料 10,040,100円 アスベスト撤去工事請負費 363,979,350円 							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
社会資本整備総合交付金（住宅・建物安全ストック形成事業（アスベスト）） ＝補助率：（設計・工事）の1/3 設計 10,040,100円×1/3＝3,346,000円 工事 363,979,350円×1/3＝121,326,000円 3,346,000円＋121,326,000円＝124,672,000円 住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 249,300千円							

担当課	子ども家庭課						
事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業（上小鴨保育園耐震改修事業）						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	5,846	設計監理委託料	5,846	
	項	1 土木管理費	15 工事請負費	65,874	維持補修工事	65,874	
	目	2 建築指導費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
19	0	71,720	8,495		16,900		46,325
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
上小鴨保育園は、平成24年度に実施した耐震診断の結果、耐震性が脆弱であることが判明し、また老朽化が進み施設面で保育ニーズに十分対応できない状況であるため、耐震補強及び大規模改修工事を行い、安全で質の高い保育サービスを提供できるようにするもの。 なお、本事業は国の平成24年度補正予算に対応して実施する。							
歳出積算根拠（金額）							
<ul style="list-style-type: none"> 設計監理委託料 耐震補強 2,784千円、大規模改修 3,062千円 維持補修工事 耐震補強 34,790千円、大規模改修 31,084千円 							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
社会資本総合整備交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業） 補助率（国1/3） 基準額 <ul style="list-style-type: none"> 耐震化経費 工事請負費 (480㎡×47,300円)×1/3 ≒7,568千円 〃 設計監理委託料 2,783,550円×1/3 ≒927千円 住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 <ul style="list-style-type: none"> 耐震化経費（国庫補助除く）25,488千円－8,495千円≒16,900千円 							

担当課	商工課						
事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業（勤労青少年ホーム耐震改修事業）						
予算科目目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	2,105	監理委託料	2,105	
	項	1 土木管理費	15 工事請負費	80,000	維持補修工事	80,000	
	目	2 建築指導費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
19	0	82,105	18,492		36,900		26,713
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
<p>今年度実施した耐震診断により「地震に対して倒壊又は崩壊する危険性がある」と判明した勤労青少年ホームについて、利用者の安全性を確保するため、耐震改修工事を行うもの。なお、本事業は国の平成24年度補正予算に対応して実施する。 【Is値 改修前 0.34 → 改修後 0.72】</p>							
歳出積算根拠（金額）							
工事監理業務 2,105千円 耐震改修工事 80,000千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
社会資本総合整備交付金（住宅・建築物安全ストック形成交付金）18,492千円 工事費（補助対象）53,875,500円 × 1/3 ≒ 17,958千円 監理委託（補助対象）1,604,223円 × 1/3 ≒ 534千円							
住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 36,900千円 （起債対象額55,479千円－国庫支出金18,492千円）×充当率100%≒36,900千円							

担当課	教育総務課						
事業名	小学校運営（空調整備）						
予算科目目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	7,644	設計監理委託料	7,644	
	項	2 小学校費	15 工事請負費	50,960	整備工事	50,960	
	目	1 学校管理費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
22	0	58,604	8,721		49,800		83
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
<p>平成24年度の国の第1次補正予算を活用し、小学校の音楽室、特別活動室等にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。</p>							
歳出積算根拠（金額）							
小学校8校（河北・成徳・小鴨・北谷・高城・社・関金・上北条）の音楽室、特別活動室及び未設置の校長室に空調設備を設置 ・設計監理委託料 7,644千円 ・整備工事費 50,960千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
小学校音楽室外空調設備設置事業 【国庫支出金】 学校施設環境改善交付金・大規模改造（交付率1/3）8,721千円 【地方債】 学校施設整備事業債（起債対象経費－国庫支出金）×充当率 ・補正予算債（58,604千円－8,721千円）×100%≒49,800千円							

担当課	教育総務課						
事業名	中学校運営（空調整備）						
予算科目	会計	一般	節				説明
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	2,169		設計監理委託料	2,169
	項	3 中学校費	15 工事請負費	14,455		整備工事	14,455
	目	1 学校管理費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
22	0	16,624	2,473		14,100		51
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
平成24年度の国の第1次補正予算を活用し、中学校の音楽室及び特別活動室にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。							
歳出積算根拠（金額）							
中学校2校（東・久米）の音楽室及び特別活動室に空調設備を設置 ・設計監理委託料 2,169千円 ・整備工事費 14,455千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
中学校音楽室外空調設備設置事業							
【国庫支出金】 学校施設環境改善交付金・大規模改造（交付率1/3） 2,473千円							
【地方債】 学校施設整備事業債（起債対象経費－国庫支出金）×充当率 ・補正予算債 $(16,624千円 - 2,473千円) \times 100\% \div 14,100千円$							

担当課	教育総務課						
事業名	河北中学校移転事業						
予算科目	会計	一般	節				説明
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	12 役務費	△ 1,472		通信運搬費	△ 1,472
	項	3 中学校費	13 委託料	△ 2,662		設計監理委託料ほか	△ 2,662
	目	3 学校建設費	15 工事請負費	△ 8,320		維持補修工事	5,500
					撤去工事	△ 1,443	
					整備工事	△ 12,377	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
22	556,085	△ 12,454	△ 6,402		△ 27,000		20,948
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
平成25年度の新河北中学校開校に向けて、建物の改修、不足する教室の増築などの必要な工事を行い、中学校施設としての教育環境の整備を行う。決算見込みによる補正。							
歳出積算根拠（金額）							
旧校舎から新校舎への移転運搬費の減 △1,472千円 設計監理委託料の減 △2,662千円 維持補修工事の増（消火栓配管敷設替他）5,500千円 撤去工事の減（河北会館解体工事）△1,443千円 整備工事の減 △12,377千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
学校施設環境改善交付金 既存校舎改修（震災復興特別会計分）54,890千円 屋外環境整備（一般会計分）11,552千円 計 66,442千円（△6,402千円）							
市債 合併特例事業債 〔（起債対象事業費）319,582千円－（国庫支出金）90,106千円〕 ×（充当率）95% ≒ 218,000千円（△6,400千円）							
緊急防災・減災事業債 〔（起債対象事業費）158,361千円－（国庫支出金）54,890千円〕 ×（充当率）100% ≒ 103,400千円（△20,600千円）							

担当課	下水道課						
事業名	汚水補助事業（緊急経済対策）						
予算科目	会計	下水道特別	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	1 下水道費	4 共済費	269	社会保険料	269	
	項	1 下水道費	7 賃金	1,724	事務賃金	1,724	
	目	2 建設費	11 需用費	1,110	消耗品費	930	
					燃料費	80	
					印刷製本費	100	
			14 使用料及び賃借料	897	機械借上料	897	
		15 工事請負費	80,000	整備工事	80,000		
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
69	171,800	84,000	40,000		39,800	4,200	0
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
下水道計画区域内の管路施設を整備するため ・補助対象管渠布設工事 （緊急経済対策に係る国の補正予算への要望による増額補正）							
歳出積算根拠（金額）							
社会保険料：（臨時職員） 6ヶ月×2人＝ 269千円 事務賃金：（臨時職員） 6ヶ月×2人＝ 1,724千円 使用料賃借料：積算システム使用料 3,586,800円×1/4＝ 897千円 工事請負費：汚水管渠築造工事(市内5か所) 80,000千円 その他：消耗品費、印刷製本費、燃料費等所要事務経費							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
1.1.1.1 公共下水道事業受益者負担金 4,200 千円 3.1.1.1.4 国庫補助金(社会資本整備総合交付金) 40,000 千円 6.1.1.1.1 下水道事業債 39,800 千円							

担当課	下水道課						
事業名	汚水単独事業（緊急経済対策）						
予算科目	会計	下水道特別	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	1 下水道費	11 需用費	51	消耗品費	51	
	項	1 下水道費	14 使用料及び賃借料	449	機械借上料	449	
	目	2 建設費	15 工事請負費	5,000	整備工事	5,000	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
69	95,000	5,500	30,000		△ 24,800	300	0
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
下水道計画区域内の管路施設を整備するため ・補助事業以外の管路施設工事 （緊急経済対策に係る国の補正予算への要望による増額補正） （現計予算の執行状況による補正）							
歳出積算根拠（金額）							
使用料賃借料：積算システム使用料 3,586,800円×1/8＝ 449千円 工事請負費：汚水管渠築造工事、柵設置工事（市内4か所） 5,000千円 その他：消耗品費等所要事務経費							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
1.1.1.1.1 公共下水道事業受益者負担金 300 千円 3.1.1.1.4 国庫補助金(社会資本整備総合交付金) 30,000 千円 6.1.1.1.1 下水道事業債 △24,800 千円							

担当課	下水道課						
事業名	雨水補助事業（緊急経済対策）						
予算科目	会計	下水道特別	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	1 下水道費	11 需用費	551	消耗品費	551	
	項	1 下水道費	14 使用料及び賃借料	449	機械借上料	449	
	目	2 建設費	15 工事請負費	20,000	整備工事	20,000	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
69	64,000	21,000	10,000		11,000		0
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
浸水被害の軽減を図るため雨水管路施設の建設を行うもの （緊急経済対策に係る国の補正予算への要望による増額補正）							
歳出積算根拠（金額）							
使用料賃借料：積算システム使用料 3,586,800円×1/8＝ 449千円 工事請負費：雨水排水路工事 20,000千円 その他：消耗品費等所要事務経費 551千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
3.1.1.1.4 国庫補助金(社会資本整備総合交付金) 10,000 千円							
6.1.1.1.1 下水道事業債 11,000 千円							

基金の内訳

(単位：千円)

区 分	23年度末	24年度		24年度末
	決算額 A	積立見込額 B	取崩見込額 C	見込額 A+B-C
文 化 基 金	4,570	202		4,772
博 物 館 資 料 整 備 基 金	5,207	2,002	2,000	5,209
緑を守り育てる基金	12,892	221	1,049	12,064
職 員 退 職 手 当 基 金	452,403	182		452,585
公 共 施 設 等 建 設 基 金	86,919	35		86,954
教 育 振 興 基 金	153,464	5,151	210	158,405
ふるさと農村活性化基金	17,890	12		17,902
集 落 排 水 事 業 推 進 基 金	439,175	7,465	46,349	400,291
若者の定住化促進基金	1,341,006	837	32,315	1,309,528
遥かなまち倉吉ふるさと基金	10,631	1,311		11,942
住民生活に光をそそぐ基金	3,252	1	3,253	0
企 業 立 地 推 進 基 金	200,000	100,000		300,000
湯 の 関 振 興 基 金	12,270	19		12,289
財 政 調 整 基 金	1,501,383	355,856	159,792	1,697,447
減 債 基 金	396,420	12,543	47,238	361,725
計	4,637,482	485,837	292,206	4,831,113

うち3月補正分
3,500千円

うち3月補正分
113,046千円